

成人の日という祝日がありますね。むかしは一月十五日と決まっていたんですが、今は第二月よう日と決まっていますので、その日が何日にあたるのかは年によってまちまちです。

もともとは元服式げんぷくしきという大人になるための式を小正月（一月十五日）にあわせておこなっていたので、成人の日が十五日だったのです。

しかし、かならずしも、地方自治体がこの日に成人式をとりおこなうとはかぎりません。たとえば、豪雪地帯こうせつちたいにあたるようなところは、この時期雪が何メートルもつもつていて、振り袖や羽織袴はおりはかまといった定番の衣装を着て表を歩くことなどできません。それで、そういう地域では、「お盆ぼん」の時期に合わせて成人式をすることがあります。

最近では学校によっては「二分の一人式」を十才の時、すなわち四年生でおこなうこともあります。本物の成人式をみんなど見学する、というツアーをくんでいる学校もあるようです。

そもそも成人の日には「大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ます日はげ」という意味があります。ですから、「二分の一人式」をする人にとっても、ふし目の意味があるわけですね。

しかし、他の国では十八才で大人になる場合も多いです。日本でも、十八才で選挙権せんきょけんを、という動きが出てきていて、二〇二二年四月一日から本格的に十八才が大人になり、結婚けっこんできる女性の年令も現在の十六才から十八才に引き上げられます。親の同意なしにローンも組めるようになります。みなさんは確実に十八才で大人になるのです。

音読サイン↓

① 何の話でしょう？

② 小正月とはいつですか？

③ もともと小正月に行われていたのはなんという式ですか？

④ 二〇二二年以降は二分の一人式をするとしたら何年生がやることになるのですか？

⑤ 豪雪地帯は例えば何県ですか？

⑥ 成人の日にこめられた意味は？

⑦ 今、十六才の女子は結婚してもいいのですか？

⑧ 二〇二二年以降の十六才の女子は結婚してもいいのですか？

⑨ あっているものに○をつけましょう。

() こどもでいられるのは五才までだ。

() 今日本人は十八才でローンを組める。

() 自分は十八才で大人になる。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

